

学校要覧



令和 6 年度



福井県立美方高等学校

〒919-1395 福井県三方上中郡若狭町気山114-1-1 TEL (0770) 45-0793

FAX (0770) 45-0797

<http://www.mikata-h.ed.jp>

校 歌

作詞・作曲 本校職員・生徒（一期生）

1. 宇波西の杜の みどり濃く

ゆかりは聖し 泉ノ原
湧き出る叡智 たぐえつつ
学びの園に つどうなり
故きを温ね 新しき
文化の華を ここに摘み
真理の道を 究めばや

2. 雲梅丈の 嶺に湧き

あかねに映ゆる 三方五湖
雄魂ここに こそもりて
希望ははるか 意気は燃ゆ
明るく強く 清らなる
高き理想を かかげつつ
栄光ある道を 進まばや

う わ ー せ の も り の み ど り こ く ゆ
く も ー ば い じょ の み ね に わ き あ

か り は き よ し い す ん ば ら わ き す る ー え い
か ね に は ゆ る み か た ご こ ゆ う こ ん こ こ

のびやかに
ち に た く え つ つ ま な び の そ の
に こ ご り て き ば う は は る

に つ ど う な り ふ る き る を た ず
か つ い き は も ゆ あ か る く つ よ

ね あ た ら し き ぶ ー ん か の は
く き よ ら な る た ー か き り そ

な を こ こ ー に つ み し ん り の み ち
う を か こ ー み つ つ は え あ る み ち

を き す わ ー め ば ば や
を す ー ま ば や

目 次

スクール・ポリシー	2
本校の特色と学科の内容	4
学校沿革	5
教育課程	7
年間行事予定表	8
教職員名簿	9
職員構成	9
生徒状況	10
ホーム担任・副担任	10
出身中学校	10
校時表	11
通学方法	11
教室配置図	11
生徒会組織図	12
生徒会部活動	12
部活動の主な成果	13
生徒身体発育状況	16
視力の状況	16
学校図書館概要	16
令和5年度卒業生進路概要	17
令和5年度卒業生合格一覧	18
校舎・敷地見取図	20
学校の位置	20

令和6年度 美方高等学校スクール・ポリシー

スクール・ミッション [使命]

普通教育・専門教育・連携型中高一貫教育の特色を発揮した探究活動、独自のカリキュラムを構築するなど魅力ある教育活動を展開し、多様な進路希望を実現し、地域の持続的な発展に貢献できるたくましい人間を育成する。

校 訓

明 ・ 強 ・ 清

教 育 目 標

確かな学力と豊かな心を培い、国際的視野を持つとともに、地域に根ざした特色ある教育実践を通じて、将来の地域を支え、地域の発展に貢献できる生徒の育成を目指します。

グラデュエーション・ポリシー [育てたい生徒像]

高度なコミュニケーション力を備えた生徒

- 【主 体 性】他者との協力を目指し、自身からコミュニティーを広げようとする生徒
- 【柔 軟 性】社会の情勢に対応し課題解決のために多角的視野を持ち粘り強く対処する力を持つ生徒
- 【礼 節】礼儀を持って他者と接し、多様な価値観を理解し尊重しあえる生徒
- 【知的探究心】自身の興味関心に対してユニークな考え方をもち探究し続ける力をもつ生徒
- 【基 礎 学 力】基礎学力の定着から確かな学力を備え、自身の目指す進路を実現できる生徒

カリキュラム・ポリシー [特色ある教育課程]

(普通科)

- 「総合的な探究の時間」を中心に、地域や大学・研究機関との連携を深め、探究学習を充実させます。
- 自主学習時間を設け、生徒が主体的に探究活動等に取り組める時間にします。
- 中高一貫連携クラスを設置し、中学での先取り学習を生かした学力の向上を図るとともに、早期からの高い進路意識を育成します。
- 1年次に数学Ⅱを早期履修することにより、数学の着実な定着を目指します。
- 3年次に多様な学校設定科目（選択）を設置し、各自の進路実現に向けた確かな学力を育成します。

(生活情報科)

- 多様な進路に応じたキャリア形成支援のための講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を開講します。
- 課題研究を中心にした地域の事業者と協働研究や、その成果発表を通して、自ら設定した課題を追求する生徒を育てます。
- 自主学習時間を設け、生徒が主体的に探究活動等に取り組める時間にします。
- ファッションと情報のスペシャリストの育成を目指した関連科目を設置し、様々な資格の取得を支援します。また、幅広い進路選択を可能にするために、福祉・保育分野の選択科目を設置します。

(食物科)

- 多様な進路に応じたキャリア形成支援のための講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を開講します。
- 課題研究を中心にした地域の事業者と協働研究や、その成果発表を通して、自ら設定した課題を追求する生徒を育てます。
- 自主学習時間を設け、生徒が主体的に探究活動等に取り組める時間にします。
- 調理師免許取得に必要な専門科目を設定し、食のエキスパートの育成を目指します。
- 調理師としての見方や考え方を深めるために実習を重視し、専門的かつ高度な知識と技術を習得させます。

アドミッション・ポリシー [入学時に期待される生徒像]

- ◆ 地域や社会の課題解決に対する関心があり、その解決に向けた一歩を踏み出す意欲を持つ生徒
- ◆ 勉強・部活動・学校行事等、様々な活動を通して、社会人としての自立を目指すため、自ら進んで「学び」を深めようとする生徒
- ◆ 将来に向けて、授業および資格などの取得に意欲的に取り組む生徒
- ◆ 部活動を通して、自己理解・自己管理能力を高め、自身が成長するとともにチームとしての成長も意識できる生徒

本校の特色と学科の内容

1 本校の特色

本校は昭和44年に旧三方郡（美浜町と旧三方町）の地域の方々の熱心な要望によって設立された地域唯一の高校であり、開校以来、本校に対する地元の方々の期待が大きく、またその分多大のご支援ご協力をいただいている。生徒の約60%は地元の若狭町と美浜町出身であるが、本校は嶺南地域の中間に位置するので、敦賀市や小浜市そして大飯郡から通学している生徒もいる。また、部活動の関係で、嶺北や県外出身の生徒もいる。

生徒は大変素直で、吸収力があり、教員の愛情ある丁寧な指導を受けて、学習・部活動・学校行事に熱心に取り組み、大きな成果を挙げている。卒業時点で、高校生活に対する生徒の満足度はきわめて高い。

本校の最大の長所は、「中規模校の利点を生かした学校全体のサポート」、「一人ひとりに対するきめ細かな指導」である。授業やその他の学校生活を通じて、教員と生徒のつながりが強く、進路対策としての個別指導では、授業で教えていない生徒に対しても、きめ細かい指導がやりやすい状況となっている。

本校は開校以来、文武両道を掲げ、部活動への加入率は90%を超えている。保護者の部活動に対する期待も大きく、昭和52年度には運動部の活動に対する支援組織「体育後援会」が発足した。平成11年度には「美方高校後援会」に発展的に改組され、支援者も地元若狭町・美浜町を中心に嶺南一円に広がり、運動部のみならず、文化部や教育活動全般に対してもご支援をいただいている。

2 各学科の特色

1) 普通科

普通科は開校時は4クラスであったが、生徒数減のため平成8年度入学生より3クラスとなった。また、平成17年度より三方・美浜地域中高一貫教育校の指定を受け、三方中と美浜中と連携が始まり、平成27年度からは上中中も加わり四校体制となった。本校の英語と数学の教員が中学校で定期的に授業を行っている。

生徒の進路志望は多様であり学力にも幅がある。大学進学希望実現を基本に据えながらも、短大・専門学校・公務員・就職まで幅広く指導している。特に3年になってからの進路指導は、

生徒個々の希望実現に向けて、本校ならではのきめ細かい手厚い指導を行っている。

2) 家庭に関する学科

家庭に関する学科は、開校時に家政科と被服科各1クラス、翌年に食物科1クラスが設置された。その後、産業の発達と技術の高度化や中学の生徒数の減少により、学科再編の話が進んだ。より専門性を重視し、資格取得など将来の就職に備えて、また情報化社会にも対応するため、平成4年度に現行の2つの学科に再編された。このようにして、家庭学科は長年にわたり嶺南地域の家庭科教育を担い、また、地域や業界の要請に応えてきた。

【生活情報科】

目標…情報機器を効率的に活用する能力を養い、多様な情報を主体的・実践的に処理する能力の育成をめざす。また、広く生活関連産業で活躍できる人材を育成するための各種の資格取得をめざす。

特徴…①ファッション、情報に関して、各自の興味に応じて選択して学ぶことができ、各種検定取得にもつなげている。

②実社会に開かれた活力ある学習（保育実習、介護体験実習、企業見学、外部講師の活用等）を進めている。

資格…家庭科技術検定被服製作3～1級、全商ビジネス文書実務検定3～1級、全商情報処理検定3～1級、全商簿記検定3～1級、秘書検定3～準1級

【食 物 科】

目標…献立・調理・集団給食等に関する専門的な知識と技術を習得させ、食物に関する職業に従事する能力を養成する。更に、調理師養成施設として厚生労働大臣の認可を受け、調理師の資格を取得させる。

特徴…県立高校では唯一の調理師養成施設として地域社会のニーズに応える。また、時代の要請に合わせてビジネス文書実務検定などにも対応する。

資格…調理師免許、技術考査、家庭科技術検定食物調理4～1級、全商ビジネス文書実務検定3～1級

学 校 沿 革

- 昭 43. 11. 1 嶺南地区における大規模普通科高校解消の趣旨と三方郡民の熱意により福井県立美方高等学校（普通科・家庭に関する学科）の設置が告示された。
- 昭 44. 3. 31 校舎第 1 期工事（教室 9、管理室 5、生徒会室 1、図書室 1、特別室 2、購買室 1、その他 3）が完了した。（着工昭和 43. 7. 18）
- 昭 44. 4. 8 県教育委員会、県教育長、その他来賓多数を迎えて開校式を挙行政した。
普通科 4 クラス、家政科 1 クラス、被服科 1 クラス。
- 昭 44. 7. 15 生徒心得を制定し、生徒会則を第 1 回生徒総会で審議した。
- 昭 44. 10. 10 校歌発表会、校旗入魂式を本校第 1 回体育大会に兼ねて挙行政した。
- 昭 45. 3. 31 校舎第 2 期工事（教室 12、特別室 6、保健室 1、準備室 4、飼育室 1）が完了した。（着工昭和 44. 7. 2）
- 昭 45. 3. 31 校長公舎が完成した。
- 昭 45. 4. 1 普通科 4 クラス、家政科 1 クラス、被服科 1 クラス、食物科 1 クラスとなった。
- 昭 45. 7. 31 校舎第 3 期工事（体育館 1、特別室 6、準備室 5）が完了した。
- 昭 46. 1. 7 荻田益二校長退職、渋谷正雄教頭が校長事務取扱として発令された。
- 昭 46. 4. 1 県立高志高等学校教頭、小林豊次が二代校長として発令された。
- 昭 47. 3. 8 第 1 回卒業式挙行政、同窓会が発足した。
- 昭 47. 10. 20 文部省より進路指導研究指定校に指定され、2 ヶ年の研究成果を「ホームルームを中心とした進路指導の在り方」のテーマで発表した。
- 昭 48. 2. 27 武道館が完成し落成式を行つた。
- 昭 48. 4. 1 県立丹生高等学校教頭 平馬正藤が三代校長として発令された。
- 昭 48. 6. 20 全校職員生徒により校庭の芝植を完成した。
- 昭 50. 3. 10 生徒会雑誌「湖光」創刊号を発行した。
- 昭 51. 4. 1 県立大野高等学校教頭 松原明也が四代校長として発令された。
- 昭 52. 3. 25 正門の両側の土手に千本さつきを植えた。
- 昭 52. 4. 1 県教育委員会より、ふるさとづくり教育実践校に指定され、ホーム花壇をこの年度に造成した。
- 昭 52. 10. 14 県教育委員会より指定をうけた安全教育研究 2 ヶ年の研究成果を「実効ある高校生の安全教育」として発表した。
- 昭 53. 11. 2 創立 10 周年記念式典を挙行政した。
- 昭 54. 4. 1 福井県教育研究所副所長 渋谷正雄が五代校長として発令された。
- 昭 55. 10. 14 文部省より労働体験学習研究指定校に指定され、2 ヶ年の研究成果を「普通高校における労働体験学習を特別教育活動の時間にどう指導したらよいか」のテーマで発表した。
- 昭 56. 4. 23 購買室が完成した。
- 昭 58. 4. 1 県立丹南高等学校教頭 坪川武雄が六代校長として発令された。普通科 5 クラスとなった。
- 昭 58. 8. 27 寄宿舎清明寮が完成し落成式を挙行政した。
- 昭 59. 4. 2 普通科 4 クラスとなった。
- 昭 59. 11. 20 県教育委員会より学校体育研究委嘱校の指定を受け、2 ヶ年の成果を「生涯スポーツを目指す楽しい学校体育の指導をどのようにするか」のテーマで研究発表した。
- 昭 60. 4. 1 県立大野高等学校教頭 今井正典が七代校長として発令された。
- 昭 60. 9. 30 第 2 体育館が完成した。
- 昭 62. 4. 1 県立若狭高等学校教頭 山名暢雄が八代校長として発令された。
- 昭 62. 10. 15 防球ネットが完成した。
- 昭 63. 11. 2 創立 20 周年記念式典を挙行政した。
- 昭 63. 11. 22 県教育委員会より生徒指導研究指定校に指定され、2 ヶ年の研究成果を「意欲的で思いやりのある生徒を育てるにはどのようにしたらよいか」のテーマで発表した。
- 平 元 3. 10 自転車置場 3 棟を建て替えた。
- 平 元 3. 25 正門入り口乗入れ部完成および、上水道引込工事が完了した。
- 平 元 5. 30 正門を新設した。
- 平 元 6. 14 時計台を新設した。
- 平 2. 3. 31 フェンス 132m が完成した。
- 平 2. 4. 1 県立美方高等学校教頭 平井希尚が九代校長として発令された。
- 平 3. 3. 18 前庭の整備が完成した。
- 平 3. 4. 12 新艇庫が完成し、完成式を挙行政した。
- 平 3. 12. 19 グランド整備・排水工事が完了した。
- 平 4. 3. 26 部室 2 棟、9 室が新築された。
- 平 4. 4. 1 県立美方高等学校教頭 竹内輝昭が十代校長として発令された。
- 平 4. 4. 1 家庭科が従来の家政科・被服科・食物科から生活情報科と食物科の 2 科に再編された。
- 平 4. 11. 1 CAI 用コンピュータ 25 台を導入し、情報教育がスタートした。
- 平 5. 2. 1 LL 教室が完備した。
- 平 5. 4. 1 購買拡張工事が完了した。雇員を置く。
- 平 5. 5. 27 コンピュータシステム・パターンメーキング・グレーディング・マーキングシステム (CAD) を導入した。
- 平 5. 8. 25 全校舎の窓枠アルミサッシ化が完了した。
- 平 5. 9. 30 CAI 用コンピュータ導入により 40 台が完備した。
- 平 5. 10. 8 武道館床貼工事が完了した。
- 平 6. 3. 28 消防設備の改修工事が完了した。
- 平 7. 6. 20 文部省、福井県教育委員会より運動部活動研究推進校の指定を受け、3 ヶ年の成果を「スポーツへの関心の高揚と、競技力の向上を目指して」のテーマで研究発表会を開催した。

平 8. 3. 29 第1期校舎リフレッシュ工事（北館特別教棟）が完了した。
 平 8. 4. 1 県立金津高等学校教頭 八尾正次郎が十一代校長として発令された。普通科3クラスとなった。
 平 8. 9. 12 テニスコートの舗装改修工事が完了した。
 平 9. 3. 31 寄宿舎清明寮の改修工事が完了した。
 平 10. 2. 27 ワープロネットワークシステムを導入した。
 平 10. 3. 20 第1体育館リフレッシュ工事が完了した。
 平 10. 4. 1 県立武生東高等学校教頭 内田勝夫が十二代校長として発令された。
 平 10. 9. 22 創立30周年記念式典を挙行しミニレターのタイムカプセルを埋設した。
 平 11. 3. 25 管理棟リフレッシュ工事が完了した。
 平 12. 4. 1 県立美方高等学校教頭 長谷光城が十三代校長として発令された。
 平 13. 3. 16 西館および南館西側のリフレッシュ工事が完了した。
 平 13. 3. 16 全館の校内放送設備の更新が完了した。
 平 13. 3. 21 教材提示装置およびワープロネットワークシステムを導入した。
 平 13. 3. 28 創立30周年記念事業として、設備等が整えられたカルチャーエリア（シアター30、ライブラリー30、和室、コミュニティールーム等）が完成した。
 平 13. 9. 28 校舎下水道接続工事が完了した。
 平 13. 10. 10 美方高校後援会報第3号・美方高校パワーアップ推進総合情報誌「泉ノ原」が創刊された。
 平 13. 12. 15 第1体育館屋根補修工事が完了した。
 平 13. 12. 30 本校の教育活動が、テレビ朝日「情報バザール『本気の学校改革』」として全国放映された。
 平 14. 2. 28 武道場前渡り廊下の防風パネル設置工事が完了した。
 平 14. 4. 1 県立若狭高等学校教頭 杉左近孝夫が十四代校長として発令された。
 平 14. 4. 1 完全学校週5日制の導入のもと、土曜学校開放学習会が実施された。
 平 14. 8. 6 グラウンド北側に掲揚塔3本を新設した。
 平 15. 4. 1 県立藤島高等学校教頭 覚田義彦が十五代校長として発令された。
 平 16. 1. 19 文部科学省より、中高一貫教育実践研究の委嘱を受ける。
 平 16. 2. 27 南館普通教室リフレッシュ工事完了。
 平 16. 11. 9 自転車置場リフレッシュ工事完了。
 平 17. 2. 16 東館のリフレッシュ工事完了。
 平 17. 3. 31 校内バリアフリー工事完了。
 平 17. 4. 1 県立道守高等学校教頭 大塚健治が十六代校長として発令された。
 平 18. 4. 1 県立丹南高等学校校長 小堀雅夫が十七代校長として発令された。
 平 19. 2. 28 バックネット新設工事完了。
 平 19. 3. 7 武道場屋根塗装工事完了。
 平 19. 8. 24 CAD室に産業教育用実習コンピュータ増設。
 平 19. 10. 20 野球部ナイター照明設備完了。
 平 20. 3. 24 コンピュータ室の機器更新。
 平 20. 4. 7 中高一貫教育一期生入学。
 平 20. 10. 25 創立40周年記念式典を挙行。
 平 20. 11. 19 普通教棟南館 耐震工事終了。
 平 21. 4. 1 県立道守高等学校教頭 上田俊彦が十八代校長として発令された。
 平 21. 12. 8 普通教棟南館西側 耐震工事終了。
 平 22. 3. 31 ボート部部室建て替え工事完了。
 平 23. 2. 28 情報実習室の機器更新。
 平 23. 8. 25 教室手摺設置工事完了。
 平 23. 11. 30 グラウンド照明設備設置。
 平 24. 2. 29 特別教棟（北棟、東棟）の耐震工事終了。
 平 24. 3. 30 テニスコート舗装工事完了。
 平 24. 4. 1 県立敦賀工業高等学校校長 今井静雄が十九代校長として発令された。
 平 26. 4. 1 県立嶺南東特別支援学校校長 藤田盛一が二十代校長として発令された。
 平 26. 8. 31 CAD室の産業教育用実習コンピュータ更新。
 平 27. 3. 22 コンピュータ室の機器更新。
 平 27. 10. 26 武道場耐震補強・リフレッシュ工事終了。
 平 28. 4. 1 県立若狭高等学校教頭 今井伸幸が二十一代校長として発令された。
 平 29. 8. 8 英語演習室にICT設備を設置。
 平 30. 2. 28 情報実習室の機器更新。
 平 30. 9. 14 普通教室全室にICT設備を設置。
 令元. 11. 13 創立50周年記念式典を挙行。
 令 2. 4. 1 県立敦賀工業高等学校校長 木本健が二十二代校長として発令された。
 令 2. 10. 1 スタディ50（自習室）工事完了。
 令 3. 3. 31 県立高校タブレット端末整備事業でChromebook496台が整備された。
 令 4. 4. 1 県立武生東高等学校教頭 金森誠が二十三代校長として発令された。
 令 4. 4. 1 ジェンダーレス制服を導入。
 令 5. 4. 1 県立若狭高等学校校長 北村徹が二十四代校長として発令された。
 令 6. 4. 1 体操服を刷新した。

（令6.3.31現在 卒業生総数12,021名）

科
通
普
◆

1年生

2年生

	✕

3年生

- 7 -

1 年 生

2年生

3年生

1997年

2年生

生年

年間行事予定表

月	学校行事	生徒会・部活動関連	模試・課外・進路関連	その他
4	入学式、新任式、始業式、 対面式 新入生オリエンテーション 遠足 前期面接週間	部活動登録 前期生徒会各種委員会	全学年到達度テスト 3年県連模試・実力診断 テスト・3年公務員模試・ 看護模試	P T A 理事選出選挙 中高一貫中3乗り入れ 授業開始
5	中間考査	壮行式、生徒総会 春季高校総体	実用英語技能検定	P T A 役員会・理事会 P T A 総会・進路研修会 教育実習
6	前期公開授業 期末考査	春季高校総体 高体連北信越大会 学校祭リーダー研修	3年県連模試・看護模試・ 公務員模試・就職模試・小 論文模試秘書検定、全商簿 記実務検定	教育実習 後援会総会
7	期末考査 2年「私たちの未来」 探究相談会 保護者懇談会 終業式	県民スポーツ祭	全学年県連模試・実力診断テスト 3年公務員模試 全商ビジネス文書実務検定 夏期課外	求人票受付開始 同窓会総会 インターンシップ
8	オープンスクール 始業式	全国高校総体 県民スポーツ祭	全学年全統模試 夏期課外	インターンシップ
9	後期面接週間 1年選択科目説明会 1年大学出張講義	学校祭 後期生徒会役員選挙 後期生徒会各種委員会	1・2年生到達度テスト 就職試験開始 3年県連模試・看護模試・ 小論文模試、全商情報処 理検定 実用英語技能検定	
10	中間考査 レガッタ 2年「私たちの未来」 探究発表会	生徒総会 高体連新人大会	3年県連模試 3年全統模試 3年全統共通テスト模試	中高一貫中2出張授業 1年生活情報科保育実習
11	後期公開授業 2年期末考査 2年海外・沖縄研修旅行 1・3年生期末考査	高体連新人大会 県高校総文	全学年県連模試・実力診断テスト 2年公務員模試 3年全統共通テストプレ 全商ビジネス文書実務検定 秘書検定	
12	1・3年生期末考査 保護者懇談会 終業式		冬期課外 食物調理技術検定	
1	始業式 3年学年末考査 推薦・特色選抜・連携入試 1年「私たちの未来」 探究相談会		大学入試共通テスト 1・2年県連模試・実力診断 テスト、全商情報処理検定、全 商簿記実務検定 実用英語技能検定 食物調理技術検定	
2	1・2年生学年末考査 高校入試学力検査	運動部リーダー研修会	2年共通テスト模試 2年就職模試・公務員模試 国公立大学前期試験	P T A 役員会・理事会 連携生徒特別授業
3	1・2年生学年末考査 卒業式 1年「私たちの未来」 探究発表会 合格者登校日 終業式	前期生徒会役員選挙 前期生徒会リーダー研修 生徒会主催行事	国公立大学中期・後期試験	

教 職 員 名 簿

(2024年6月1日現在)

No.	職 名	氏 名	教科	校務分掌	ホーム担任	No.	職 名	氏 名	教科	校務分掌	ホーム担任
1	校 長	北 村 徹	理科			37	教 諭	前 田 泰 我	国語	学習	1 - 5 正
2	教 頭	高 木 誠				38	"	赤 井 涼 夏	英語	生徒	2 - 1 副
3	事 務 長	西 村 治 美				39	"	曾 村 定 俊	理科	生徒	
4	教 諭	江 戸 孝 行	数学	学習		40	教諭(臨)	出 口 侑 佳	英語	進路	2 - 5 副
5	"	中 川 昇 代	国語	生徒		41	養護教諭(臨)	西 野 綾 希 子		生徒	
6	"	松 宮 和 晴	数学	生徒	2 - T 副	42	実 助	見 越 洋 子		進路	
7	"	小 林 晴 美	家庭	進路	3 - 4 副	43	実助(臨)	武 田 愛 恵	理科	総務	
8	"	山 口 弥 恵 子	家庭	学習	2 - 4 正	44	舎 監	村 松 良 治			
9	"	清 水 寛 之	保体	生徒	1 - 4 副	45	"	常 田 保 志			
10	"	木 村 文 彦	理科・保健	総務		46	講師(非)	松 井 翔 太 郎	地歴公民		
11	"	吉 岡 直 哉	国語	進路		47	"	青 山 美 幸	家庭		
12	"	中 根 由 宜 子	地歴公民	生徒		48	"	宮 川 澄 夫	数学		
13	"	長 谷 真 由 美	家庭	総務	3 - 5 副	49	"	今 井 伸 幸	家庭		
14	"	満 田 重 利	英語	生徒	2年主・2-2副	50	"	澤 村 真 裕 美	家庭		
15	"	竹 中 紀 恵	理科・保健	学習	1 - 4 正	51	"	橋 詰 善 和	家庭		
16	"	松 永 民 恵	家庭	学習	1 - 5 副	52	"	堂 田 恵 人	英語		
17	"	岩 本 守 聰	英語	総務	1年主・1-1副	53	"	川 上 裕 謙	家庭		
18	"	中 山 美 穂	家庭	総務	3 - 4 正	54	"	樋 口 謙 心	地歴公民		
19	"	出 口 秀 樹	理科	学習	3 - 1 正	55	"	木 谷 駿 介	国語		
20	"	吉 岡 弘 和	数学	進路	3年主・3-T副	56	企画主査	東 出 堯 大 樹			
21	"	東 山 裕 紀	理科・保健	学習	2 - 2 正	57	主 事	久 保 田 健 一			
22	"	堀 川 真 知 子	地歴公民	進路	1 - R 副	58	校 務 員	中 川 孝 幸			
23	"	國 分 和 代	家庭	生徒	2 - 5 正	59	"	田 中 悦 子			
24	"	大 橋 恵 梨 香	英語	進路	3 - T 正	60	給 食 員	磯 辺 美 智 代			
25	"	堀 真 浩	保体	総務	1 - 2 正	61	"	永 井 幸 幸			
26	"	長 塚 真 由 美	英語	生徒	2 - 4 副	62	A L T	キャサリン・アンダーソン			
27	"	三 宅 愛	理科	進路	1 - R 正	63	購買職員	澤 田 一 美			
28	"	西 川 航 平	保体	生徒	3 - 5 正	64	産業人材 コーディネーター	今 井 伸 幸			
29	"	玉 村 拓 史	保体	生徒	3 - 2 副	65	シニアティチャー	今 井 静 雄			
30	"	上 村 あ ず さ	国語	進路	2 - T 正	66	"	藤 田 盛 一			
31	"	上 道 直 哉	数学	学習	2 - 1 正	67	教諭(産休)	西 村 早 織			
32	"	荒 木 祐 作	保体	総務		68	養護教諭(育休)	内 藤 ま り や			
33	"	深 見 比 佳 梨	地歴公民	生徒	1 - 1 正	69	校 医	関 根 健 史			
34	"	松 村 大 生	地歴公民	総務	3 - 1 副	70	歯 科 医	中 村 孝 久			
35	"	中 内 浩 貴	英語	学習	3 - 2 正	71	薬 剤 師	池 田 直 樹			
36	"	山 川 実 佑 子	理科・保健	学習	1 - 2 副	72	茶道講師	河 村 光 信			

職 員 構 成

(2024年4月15日現在)

人 数	校 長	教 頭	教 諭									教 諭 (臨)	養 護 教 諭 (臨)	事 務 長	事 務 員	実 習 助 手	実 習 助 手 (臨)	校 務 員	非 常 勤 講 師	専 任 舎 監	給 食 員	A L T	購 買 職 員	薬 材 マ ネ ジャ ー	シ ニ ア ー チ ャ ー	計	嘱 託					合 計
			国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	保 体	芸 術	英 語	家 庭	商 業																情 報	校 医	歯 科 医	薬 剤 師	茶 道 講 師	
	1	1	4	4	5	5	2	4	6	(4)	1	1	1	2	1	1	2	10	2	2	1	1	1	2	66 (4)	1	1	1	1	4	70	

() の数は兼任

生徒状況

普通科	1 年			普通科	2 年			普通科	3 年			普通科 小計		
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計	男	女	合計
Rホーム	9	20	29	Tホーム	10	11	21	Tホーム	13	11	24			
1ホーム	11	19	30	1ホーム	13	23	36	1ホーム	19	16	35			
2ホーム	17	13	30	2ホーム	15	16	31	2ホーム	17	9	26			
小 計	37	52	89	小 計	38	50	88	小 計	49	36	85	124	138	262

生活情報科	1 年			生活情報科	2 年			生活情報科	3 年			生活情報科 小計		
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計	男	女	合計
4ホーム	1	29	30	4ホーム	0	30	30	4ホーム	2	24	26	3	83	86

食物科	1 年			食物科	2 年			食物科	3 年			食物科 小計		
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計	男	女	合計
5ホーム	11	19	30	5ホーム	10	23	33	5ホーム	10	19	29	31	61	92

家庭学科	1 年			家庭学科	2 年			家庭学科	3 年			家庭学科 計		
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計	男	女	合計
小 計	12	48	60	小 計	10	53	63	小 計	12	43	55	34	144	178

小 計	49	100	149	小 計	48	103	151	小 計	61	79	140	158	282	440
-----	----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	----	----	-----	-----	-----	-----

◇ホーム担任

学年	1 年		学年	2 年		学年	3 年	
	正担任	副担任		正担任	副担任		正担任	副担任
Rホーム	三宅 愛	堀川真知子	Tホーム	上村あずさ	松宮 和代	Tホーム	大橋恵梨香	吉岡 弘和
1ホーム	深見比佳梨	岩本 守聰	1ホーム	上道 直哉	赤井 涼夏	1ホーム	出口 秀樹	松村 大生
2ホーム	堀 真浩	山川実佑子	2ホーム	東山 裕紀	満田 重利	2ホーム	中内 浩貴	玉村 拓史
4ホーム	竹中 紀恵	清水 寛之	4ホーム	山口弥恵子	長塚真由美	4ホーム	中山 美穂	小林 晴美
5ホーム	前田 泰我	松永 民恵	5ホーム	國分 和代	出口 侑佳	5ホーム	西川 航平	長谷真由美
学年主任	岩本 守聰		学年主任	満田 重利		学年主任	吉岡 弘和	
学年副主任	竹中 紀恵		学年副主任	山口 弥恵子		学年副主任	長谷 真由美	

出身中学校

学年	中学校 学科	気比	松陵	角鹿	栗野	東浦	美浜	三方	上中	小浜	小浜二	大飯	高浜	嶺北	県外	合計
1	普通	4	1		9		16	26	14	3	7	2	3	2	2	89
	生情	3	2		3		2	3	3	6	2	2	3	1		30
	食物	3	2	2	6	1	3	3	5		2		3			30
2	普通	9	1	4	8		10	23	10	6	4	2	4	3	4	88
	生情	3	2	1	5		4	4	2	3	1	1	4			30
	食物	4	1	3	8		1	6	2	4	1		3			33
3	普通	2	4	1	8		22	20	10	2	4	5	5		2	85
	生情	6			3		3	5	5		1		3			26
	食物	2	2	2	4		4	4	1	2	1		5	1	1	29
合 計		36	15	13	54	1	65	94	52	26	23	12	33	7	9	440

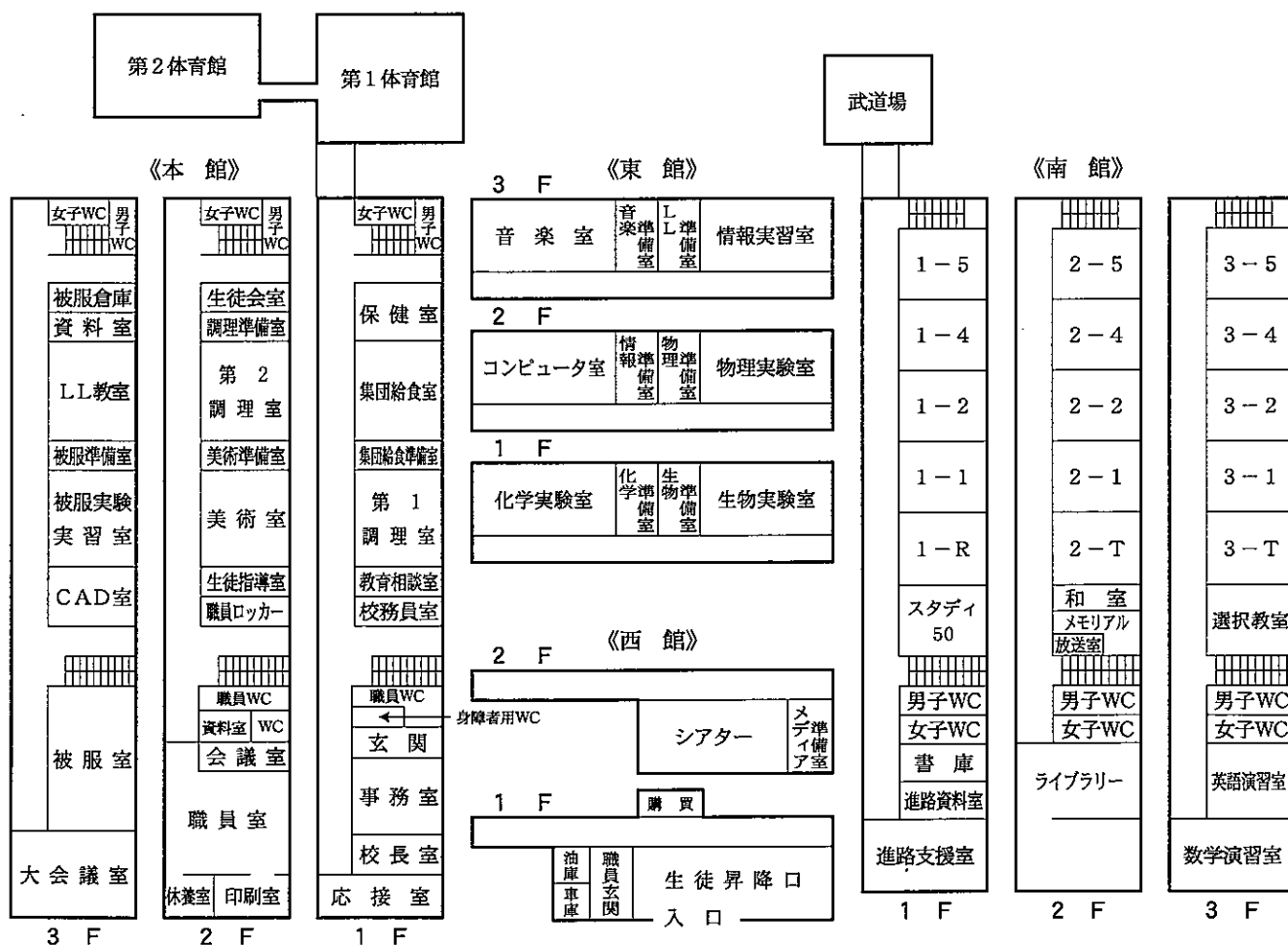
校 時 表

通常 月・水・金			通常 火・木		
S T	8:30	8:40	S T	8:30	8:40
清掃	8:40	8:50	清掃	8:40	8:50
1 限	8:55	9:45	1 限	8:55	9:45
2 限	9:55	10:45	2 限	9:55	10:45
3 限	10:55	11:45	3 限	10:55	11:45
4 限	11:55	12:45	4 限	11:55	12:45
昼食	12:45	13:20	昼食	12:45	13:20
5 限	13:20	14:10	5 限	13:20	14:05
6 限	14:20	15:10	6 限	14:15	15:00
水7限 (MT)	15:20	15:55	7 限	15:10	15:55

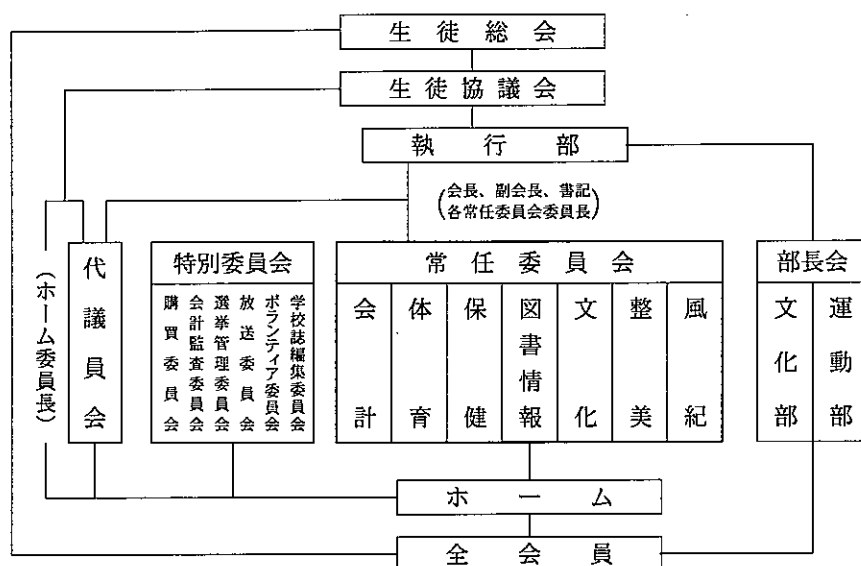
通 学 方 法

	徒 歩 の み	自 転 車	バ ス	電 車	そ の 他
1 年生	9	12	8	105	14
2 年生	9	18	2	117	3
3 年生	9	29	6	87	9
計	27	59	16	309	26

教 室 配 置 図



生徒会組織図



生徒会部活動

		運動部										運動部小計	文化部								文化部小計	合計
		野球	剣道	サッカー	ソフト	卓球	テニス	バレー	ボート	陸上(長)	陸上(短)		写真	かるた	新聞	吹奏楽	美術	調理	茶道	合唱		
1年	男	11	6	2	0	2	0	0	7	7	1	36	1	0	1	7	0	0	0	0	9	45
	女	2	6	2	2	6	6	6	6	2	3	41	4	3	6	8	6	4	10	0	41	82
2年	男	7	2	8	0	4	0	0	8	6	3	38	0	0	0	2	1	1	0	1	5	43
	女	1	5	2	8	3	2	9	6	4	3	43	3	0	2	8	10	3	0	1	27	70
3年	男	11	4	10	0	7	0	0	6	5	2	45	0	2	1	4	2	0	0	1	10	55
	女	1	1	3	8	3	6	4	4	2	5	37	0	4	3	5	3	5	6	1	27	64
男女計	男	29	12	20	0	13	0	0	21	18	6	119	1	2	2	13	3	1	0	2	24	143
	女	4	12	7	18	12	14	19	16	8	11	121	7	7	11	21	19	12	16	2	95	216
総計		33	24	27	18	25	14	19	37	26	17	240	8	9	13	34	22	13	16	4	119	359
顧問		前田・玉村・上村	西川・吉岡弘	中川・松村	岩本・吉岡直・高木	出口秀・江戸・出口脩	深見・松永・山口	東山・中山	清水・満田・荒木	堀・上道	中内・武田		堀川・曾村	山川・三宅	竹中・大橋	木村・赤井・中根	長塚・見越	長谷・國分・松永	小林・西野・武田	松宮・赤井		

部活動の主な成果

平成24年度

ボート部

男子 国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル5位 全国選抜大会: 舵手付クォドルプル3位
女子 インターハイ: 舵手付クォドルプル5位 国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル4位
全国選抜大会: 舵手付クォドルプル2位

陸上部

男子 インターハイ: 3000m障害3位 全国高校駅伝大会: 42位
女子 インターハイ: 800m出場・1500m出場

美術部

全国高校総合文化祭: 福井県代表

新聞部

全国高校総合文化祭: 福井県代表 文化連盟賞 第16回全国高校新聞年間紙面審査: 「新聞と教育」記事賞
第17回全国高校新聞年間紙面審査: 奨励賞

平成25年度

ボート部

男子 インターハイ: ダブルスカル4位 国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル優勝
全国選抜大会: 舵手付クォドルプル優勝

女子 国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル優勝 シングルスカル出場
全国選抜大会: ダブルスカル3位

陸上部

女子 インターハイ: 800m準決勝進出 国体: 少年女子共通800m出場 少年女子A3000m25位
全国高校駅伝大会: 37位

剣道部

女子 インターハイ: 女子個人出場

美術部

全国高校総合文化祭: 福井県代表

新聞部

全国高校総合文化祭: 福井県代表 文化連盟賞 第18回全国高校新聞年間紙面審査: 奨励賞

平成26年度

ボート部

男子 インターハイ: ダブルスカル優勝 国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル優勝 シングルスカル2位
全国選抜: ダブルスカル優勝 世界ジュニアボート選手権大会(日本代表): 舵手付クォドルプル
出場 アジアジュニアボート選手権大会(日本代表): ダブルスカル優勝

女子 インターハイ: シングルスカル出場 国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル2位 シングルスカル
出場 全国選抜: 舵手付クォドルプル7位

陸上部

女子 インターハイ: 800m準決勝進出 1500m出場 国体: 少年女子共通800m出場 少年女子A3000m
出場 全国高校駅伝大会: 25位

剣道部

女子 インターハイ: 女子個人出場

美術部

全国高校総合文化祭: 福井県代表

放送部

NHK杯全国高校放送コンテスト: 朗読部門福井県代表 近畿高校総合文化祭: 朗読部門出場

写真部

近畿高校総合文化祭: 出品

合唱部

声楽アンサンブルコンテスト全国大会2015: 福井県代表(奨励賞)

近畿高校総合文化祭: 福井県代表

吹奏楽部

近畿高校総合文化祭: 福井県代表

新聞部

全国高校総合文化祭: 福井県代表 近畿高校総合文化祭: 福井県代表

平成27年度

ボート部

男子 世界ジュニアボート選手権大会(日本代表): 男子クォドルプル17位 男子ダブルスカル13位
アジアジュニア選手権大会(日本代表): 男子ダブルスカル3位
国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル1位

全国選抜大会: 舵手付クォドルプル6位 ダブルスカル7位 シングルスカル8位

女子 インターハイ: 舵手付クォドルプル3位 国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル6位 シングルスカル7位
全国選抜大会: 舵手付クォドルプル5位 ダブルスカル出場

陸上部

男子 インターハイ: 3000mSC出場 全国高校駅伝大会: 52位

女子 全国高校駅伝大会: 40位

剣道部

女子 北信越大会: 女子団体優勝 インターハイ: 女子個人出場

吹奏楽部

東日本吹奏楽大会: 北陸地区代表高等学校部門出演: 銀賞

合唱部

近畿高校総合文化祭: 福井県代表

新聞部

全国高校総合文化祭: 福井県代表

放送部

近畿高校総合文化祭: 福井県代表テレビドキュメント部門: 奨励賞

平成28年度

ボート部

男子 世界ジュニアボート選手権大会(日本代表): 男子クォドルプル23位
アジアジュニア選手権大会(日本代表): 男子ダブルスカル2位
国体(福井選抜): 舵手付クォドルプル4位

全国選抜大会: 舵手付クォドルプル1位 シングルスカル6位

女子 世界ジュニアボート選手権大会(日本代表): 女子ダブルスカル21位
インターハイ: 舵手付クォドルプル5位 ダブルスカル2位

平成28年度		
ボート部	女子	国体（福井選抜）：舵手付クォドルプル3位 ダブルスカル1位 シングルスカル3位 全国選抜大会：舵手付クォドルプル4位 ダブルスカル1位 シングルスカル1位
陸上 部	男子	全国高校駅伝大会：44位
	女子	全国高校駅伝大会：43位
剣道 部	女子	北信越国体（先鋒）優勝
吹奏楽部		中部日本吹奏楽コンクール本大会 小編成の部：銀賞 近畿高等学校総合文化祭：音楽フェスティバル吹奏楽部門出演
書道 部		近畿高等学校総合文化祭：奨励賞
美術 部		全国高等学校総合文化祭：美術・工芸部門：福井県代表
放送 部		NHK杯全国高校放送コンテスト 朗読部門出場
平成29年度		
ボート部	男子	アジアジュニア選手権大会（日本代表）：男子クォドルプル6位 国体（福井選抜）：舵手付クォドルプル3位 ダブルスカル4位 全国選抜大会：舵手付クォドルプル1位
	女子	アジアジュニア選手権大会（日本代表）：女子クォドルプル1位 女子ダブルスカル2位 インターハイ：舵手付クォドルプル4位 ダブルスカル2位 国体（福井選抜）：舵手付クォドルプル1位 ダブルスカル1位 全国選抜：舵手付クォドルプル1位
陸上 部	男子	全国高校駅伝大会：31位
	女子	全国高校駅伝大会：45位
新聞 部		全国高等学校総合文化祭：新聞部門：福井県代表
美術 部		全国高等学校総合文化祭：美術・工芸部門：福井県代表
合唱 部		近畿高等学校総合文化祭：福井県代表
平成30年度		
ボート部	男子	アジアジュニア選手権大会（日本代表）：男子クォドルプル優勝 インターハイ：舵手付クォドルプル優勝 国体（福井選抜）：舵手付クォドルプル2位 全国選抜大会：ダブルスカル5位
	女子	アジアジュニア選手権大会（日本代表）：女子クォドルプル3位 女子ダブルスカル3位 インターハイ：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル優勝 国体（福井選抜）：舵手付クォドルプル優勝 シングルスカル2位 全国選抜大会：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル2位
陸上 部	男子	全国高校駅伝大会：36位
	女子	全国高校駅伝大会：57位
新聞 部		全国高等学校総合文化祭：新聞部門：福井県代表
令和元年度		
ボート部	男子	アジアジュニア選手権大会（日本代表）：シングルスカル4位 世界ジュニア選手権大会（日本代表）：ダブルスカル23位 インターハイ：舵手付クォドルプル出場 シングルスカル出場 国体（福井選抜）：舵手付クォドルプル優勝
	女子	世界ジュニア選手権大会（日本代表）：女子クォドルプル13位 インターハイ：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル優勝 国体（福井選抜）：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル優勝
陸上 部	男子	全国高校駅伝大会：35位 インターハイ：5000m出場 都道府県対抗駅伝（福井選抜）：27位
	女子	都道府県対抗駅伝（福井選抜）：43位
剣道 部	女子	インターハイ：個人の部出場
美術 部		近畿高等学校総合文化祭：美術・工芸部門：福井県代表
合唱 部		近畿高等学校総合文化祭：合唱部門：福井県代表
吹奏楽部		全国高等学校総合文化祭：吹奏楽部門：福井県代表
かるた同好会		全国高等学校総合文化祭：小倉百人一首かるた部門：福井県代表 北信越高等学校かるた選手権大会：福井県代表
令和2年度		
ボート部	男子	全国高等学校選抜ボート大会：舵手付クォドルプル優勝 全国高等学校ボート選手権特別大会：舵手付クォドルプル2位・ダブルスカル5位 シングルスカル優勝
	女子	全国高等学校選抜ボート大会：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル優勝 全国高等学校ボート選手権特別大会：舵手付クォドルプル優勝 シングルスカル優勝
かるた部		全国高等学校総合文化祭：小倉百人一首かるた部門：福井県代表メンバー 近畿高等学校総合文化祭：小倉百人一首かるた部門：福井県代表メンバー

令和2年度 新聞部	全国高等学校総合文化祭：新聞部門：福井県代表
令和3年度 ボート部	男子 全国高等学校選抜ボート大会：ダブルスカル優勝 舵手付クォドルプル6位 インターハイ：舵手付クォドルプル優勝 女子 全国高等学校選抜ボート大会：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル3位 シングルスカル5位 インターハイ：舵手付クォドルプル優勝 シングルスカル3位
陸上部 かるた部	男子 インターハイ：3000m障害出場 小倉百人一首競技かるた 全国高等学校選手権大会：団体戦出場 全国高等学校総合文化祭：小倉百人一首競技かるた部門：福井選抜 ベスト8 近畿高等学校総合文化祭：小倉百人一首競技かるた部門：福井選抜 優勝 全国高校生かるたグランプリ：福井選抜 4位 全国高等学校総合文化祭：新聞部門：福井県代表
令和4年度 新聞部 ボート部	男子 全国高校総体ボート競技：舵手付クォドルプル2位 栃木国民体育大会：舵手付クォドルプル優勝 アジアジュニアボート選手権大会：舵手無クォドルプル優勝 全国高校選抜ボート競技：舵手付クォドルプル優勝 女子 全国高校総体ボート競技：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル2位 栃木国民体育大会：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル優勝 アジアジュニアボート選手権大会：舵手無クォドルプル優勝 ダブルスカル優勝 全国高校選抜ボート競技：舵手付クォドルプル優勝 シングルスカル個人2位
かるた部	全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた：福井選抜 ベスト16（千田・山田） 北信越高等学校かるた選手権大会：福井県選抜 優勝（木原） 全国高校生かるたグランプリ：福井県選抜 5位（木原）
新聞部	全国高校総合文化祭：個人 出場 全国高校新聞年間審査賞：団体 奨励賞
令和5年度 ボート部	男子 インターハイ：舵手付きクォドルプル3位 鹿児島特別国民体育大会：舵手付クォドルプル優勝 全日本新人ローイング選手権大会：ダブルスカル3位 アジアジュニアローイング選手権大会：舵手無しクォドルプル2位 全国高等学校選抜ローイング大会：舵手付クォドルプル優勝 世界ジュニアローイング選手権大会：舵手無しクォドルプル16位 女子 インターハイ：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル6位 鹿児島特別国民体育大会：舵手付クォドルプル優勝 ダブルスカル優勝 全日本新人ローイング選手権大会：シングルスカル1位 ダブルスカル1位2位 アジアジュニアローイング選手権大会：舵手無しクォドルプル2位 全国高等学校選抜ローイング大会：舵手付クォドルプル優勝 シングルスカル2位 世界ジュニアローイング選手権大会：ダブルスカル19位
美術部	全国高等学校総合文化祭鹿児島大会 美術・工芸部門 出場 読書感想画中央コンクール 高等学校の部 奨励賞
新聞部	全国高等学校総合文化祭鹿児島大会出場 全国高等学校新聞年間審査賞 奨励賞

生徒身体発育状況

		男 子			女 子		
		1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年
身 長	令和 6 年度	168.8	171.2	172.2	157.3	157.9	158.0
	昨 年 比	-1.3	-0.5	+1.2	-0.2	+0.3	-0.6
体 重	令和 6 年度	60.7	64.7	64.2	51.5	52.1	53.4
	昨 年 比	-2.6	+2.4	+2.9	+0.1	-0.5	+0.2

視 力 の 状 況

		令和 6 年度本校	昨年度本校	昨年度県
1.0未満	男 子	42.4%	43.7%	51.4%
	女 子	47.7%	48.8%	54.0%

学校図書館概要

(1) 施 設 閲覧室180.5㎡（閲覧机7、内椅子42）、準備室23.3㎡ 書庫32.8㎡

(2) 蔵 書 数 （令和 5 年度末）

分類項目	000 総記	100 哲学	200 歴史	300 社会科学	400 自然科学	500 技術	600 産業	700 芸術	800 言語	900 文学	H 郷土資料	合 計
図 書	1,813	1,314	3,252	4,243	3,128	2,009	475	2,597	1,654	10,490	1,391	32,366
%	6	4	10	13	10	6	1	8	5	32	4	100

(3) 利用状況

(イ) 開 館 8時15分 閉 館 平日17時

(ロ) 利用状況 年間貸出総数 1,662冊 1日平均入館者数 35人（延べ人数）

(4) 視聴覚機器保有状況（カルチャーエリア）

固定式プロジェクター……………1	インクジェットプリンター…1	HDDビデオカメラ……………6
移動式プロジェクター……………8	テレビ……………3	デジタルカメラ ……………18
音響コントロールシステム……1	VTR……………3	DVD／HDDレコーダ……………1
大型スクリーン……………1	DVDプレーヤー……………4	BR／HDDレコーダ……………1
サイドスクリーン……………1	CD／MD……………1	DVDレコーダ……………1
移動式スクリーン……………7	カセットデッキ……………1	ハンド型マイク拡声器スピーカー…3
デスクトップパソコン……………1	BR・DVDプレーヤー……………1	We bカメラ……………1
カラーレーザープリンター……1	モニタースピーカー……………3	

令和5年度卒業生進路概要

1. 進学状況

四年制大学大学進学者は、過去5年間は65名前後（在籍数の43%前後）で推移してきたが、令和5年度は45名（38.8%）と減少した。短大も人数を減らし、専門学校がやや増加した。4年制大学のうち、学部別では、教育系統が8名（17.8%）と最も多く、法・経・商学系統、看護・保健衛生系統、スポーツ芸術系統がそれぞれ7名で続いている。

		文・語学	国際関係学	法・経・商学	理・工学	農・水産学	医・歯・薬学	看護保健衛生学	生活科学	教育学	スポーツ芸術学	その他（情報・福祉等）	合計
大学	普通	1	5	6	4	2		7		8	7	1	41
	家庭	1		1					2				4
短大	普通								1	1			2
	家庭								1	2			3
合計		2	5	7	4	2		7	4	11	7	1	50

		看護	その他	合計
専門学校等	普通	3	16	19
	家庭	2	18	20
合計		5	34	39

（表中の数字は全て現役実数）

2. 就職状況

就職者数は40人台であったものが近年は減少し、令和5年度は25名となった。進学率の増加や、公務員希望者の進学増が影響している。地元企業への就職率は以前は6～7割であったが、ここ3年間は7割程度に推移している。近年、新型コロナウイルス感染による経済のシフトダウンに伴う高卒求人の激減が危惧されていたが、若手労働力に対する需要は大きい。県内・県外とも求人数は増加し、総求人数は令和5年度大幅に増加した。希望者の多い地元の事務・調理の求人数は限定的である。関東・関西地域からはサービス・福祉を中心に多業種から求人があった。

学科	性別	建設・製造	電気・ガス	運輸郵便	卸小売	サービス	医療福祉	公務員	計
普通科	男	1	1					2	4
	女		2						2
生活情報科	男								0
	女	3	1	1		1		1	7
食物科	男			1		4			5
	女			1		6			7
学校計	男	1	1	1		4		2	9
	女	3	3	2		7		1	16
	計	4	4	3	0	11	0	3	25

令和5年度卒業生合格一覧

() は過年度卒内数

国 公 立 大 学		
名 古 屋 大 学	1	
富 山 大 学	1	
金 沢 大 学	1	
福 井 大 学	3	
滋 賀 大 学	1	
兵 庫 教 育 大 学	1	
奈 良 教 育 大 学	1	
福 岡 教 育 大 学	1	
福 井 県 立 大 学	8	
敦 賀 市 立 看 護 大 学	2	
奈 良 県 立 大 学	1	
合 計	21	

私 立 大 学		
早 稲 田 大 学	1	
日 本 大 学	2	
日 本 体 育 大 学	1	
国 立 音 楽 大 学	1	
仁 愛 大 学	1	
福 井 工 業 大 学	1	
中 部 学 院 大 学	1	
愛 知 工 業 大 学	1	
修 文 大 学	1	
名 古 屋 音 楽 大 学	1	
名 古 屋 外 国 語 大 学	1	
名 古 屋 商 科 大 学	1	
名 城 大 学	2	
立 命 館 大 学	1	
京 都 芸 術 大 学	2	
京 都 光 華 女 子 大 学	1	
京 都 産 業 大 学	2	
京 都 女 子 大 学	2	
京 都 文 教 大 学	1	
京 都 橘 大 学	4	
佛 教 大 学	6	
龍 谷 大 学	2	
大 阪 工 業 大 学	1	
近 畿 大 学	2	
大 和 大 学	1	
羽 衣 国 際 大 学	1	
関 西 国 際 大 学	1	
神 戸 学 院 大 学	1	
神 戸 女 子 大 学	1	
合 計	44	

短 期 大 学		
三 重 短 期 大 学	1	
横 浜 女 子 短 期 大 学	1	
仁 愛 女 子 短 期 大 学	2	
龍 谷 大 学 短 期 大 学 部	1	
合 計	5	

専 門 学 校 等	
東 京 美 容 専 門 学 校	1
名 古 屋 工 学 院 専 門 学 校	1
大原スポーツ医療保育福祉専門学校	3
大原簿記法律専門学校 福井校	3
国 際 ペ ッ ト 専 門 学 校	1
福 井 歯 科 専 門 学 校	2
若 狭 医 療 福 祉 専 門 学 校	2
ルネス紅葉スポーツ柔整専門学校	1
大原簿記ビジネス公務員専門学校	1
京 都 医 療 福 祉 専 門 学 校	1
京 都 製 菓 製 パ ン 技 術 専 門 学 校	2
京 都 動 物 専 門 学 校	1
京都ホテル観光ブライダル専門学校	1
大阪ビューティーアート専門学校	1
大原簿記法律専門学校 難波校	1
関 西 美 容 専 門 学 校	1
新大阪歯科衛生士専門学校	1
辻 調 理 師 専 門 学 校	1
東 洋 医 療 専 門 学 校	2
マロニエファッションデザイン専門学校	1
明 治 東 洋 医 学 院 専 門 学 校	1
大 原 和 服 専 門 学 園	2
神 戸 フ ァ ッ シ ョ ン 専 門 学 校	2
平成リハビリテーション専門学校	1
合 計	34

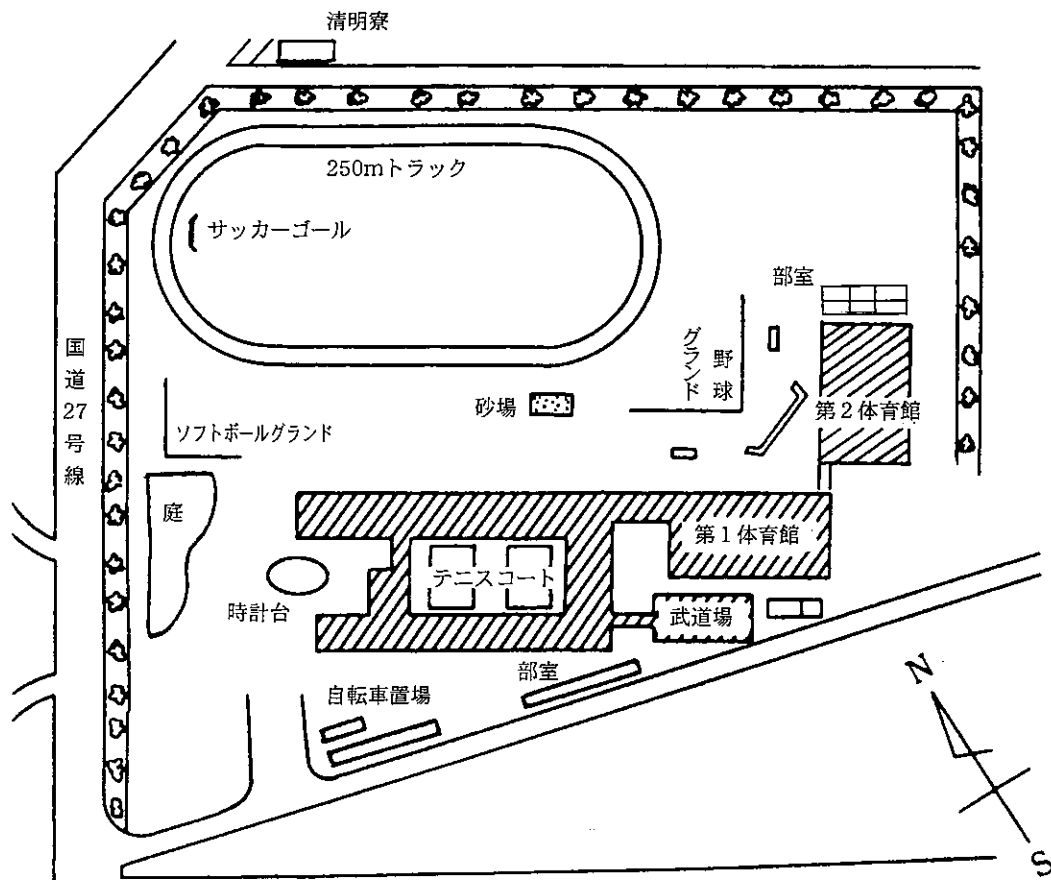
看 護 学 校	
横 浜 労 災 看 護 専 門 学 校	1
公 立 若 狭 高 等 看 護 学 院	3
大阪済生会野江看護専門学校	1
合 計	5

就 職 先	
(県 内)	
関 西 電 力 株 式 会 社	2
高 槻 電 器 工 業 株 式 会 社	1
株式会社関電パワーテック	1
キャストフィルムジャパン株式会社	1
福 井 県 農 業 協 同 組 合	1
パナソニックオートモーティブシステムズ㈱敦賀	1
や ま と も	1
ア ル デ ー ヌ カ ナ モ リ	1
小 浜 信 用 金 庫	1
日本郵便株式会社 北陸支社	1
株式会社グランディア芳泉	1
社 会 福 祉 法 人 敬 仁 会	1
日本郵便株式会社 北陸支社	1
株 式 会 社 み つ ば ち	1
関 電 プ ラ ン ト 株 式 会 社	1
合 計	16

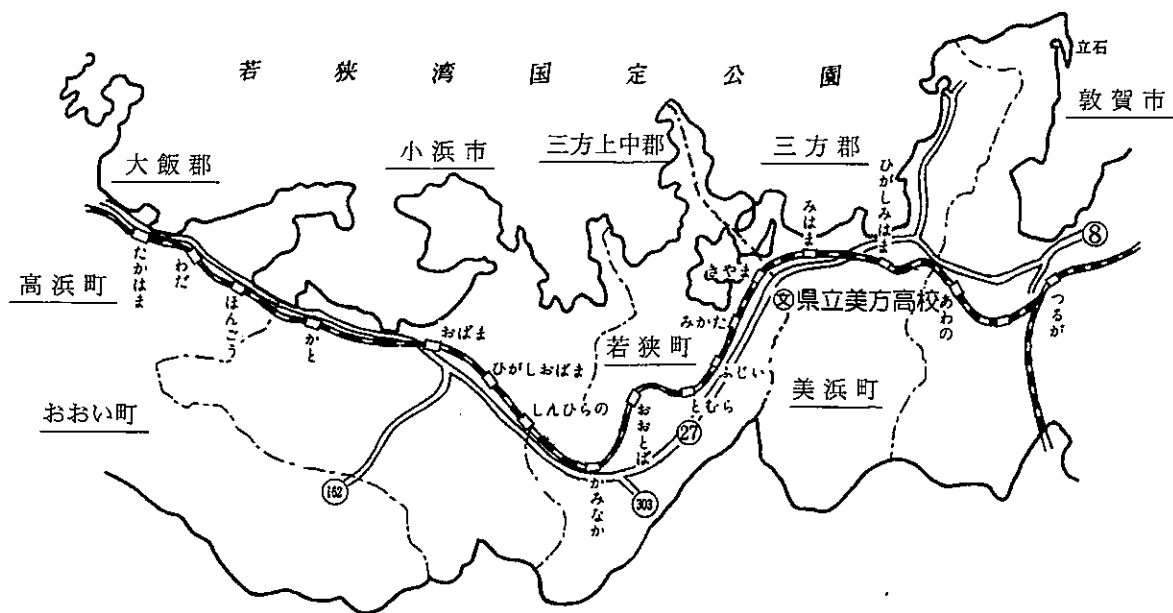
(県 外)	
トヨタ自動車株式会社	1
西日本旅客鉄道株式会社	1
京 う ど ん 生 蕎 麦 お か き た	1
有 限 会 社 串 の 坊	1
株式会社ホテルニューアワジ	1
株 式 会 社 湯 元 館	1
合 計	6

公 務 員	
若 狭 町 役 場	1
小 浜 市 役 所	1
お お い 町 役 場	1
海上自衛隊一般曹候補生	1
合 計	4

校舎・敷地見取図



学校の位置



■交通機関 JR小浜線気山駅下車 300 M徒歩5分 TEL (0770) 45-0793
FAX (0770) 45-0797